

プログラム◇議程

時間	内 容	開幕式・演講・論文発表・綜合討論・閉幕式	
08:30 -	報 到		
08:50	開 幕 式		
9:00   9:40	專題演講 1	主持人:今西淳子(日本、渥美國際交流財團常務理事) 演講人:宮本大人(日本、明治大學國際日本學部副教授) 題 目:偽物の倫理—「鉄腕アトム」をめぐる—	
9:40   10:20	專題演講 2	主持人:陳明姿(台灣、台灣大學日文系教授兼文學院副院長) 演講人:太田登(台灣大學日本語文學系教授) 題 目:表徴としての(かもめ)の文学的意味—杜甫から中島みゆきへ—	
10:20 - 10:40		Tea Time	
10:40   12:40	場次 1  トレンドの力: マンガ・ アニメと クール・ ジャパン	主持人:蔡增家 (台灣、政治大學國際關係研究中心—研究員兼第二研究所所長) 發言人: Matthew McKelway(美國、哥倫比亞大學美術史學部副教授) 題 目: 若沖現象:21 世紀のジャパンニーズポップス文化における 18 世紀の画家 發言人: 金孝真(韓國、首爾大學日本研究所 HK 研究教授) 題 目: 韓國の「オドック(五徳)」と日本のポップス・カルチャー 發言人: 游珮芸(台灣、台東大學研究所兒童文學研究科副教授) 題 目: 宮崎駿のアニメにおける妖怪たち—日本传统文化の化け方 發言人: 陳仲偉(台灣、逢甲大學通識教育中心兼任助理教授) 題 目: 日本動漫畫的文化全球在地化實踐:詮釋「視域融合」的觀點	
12:40 - 13:30		Lunch Time	
13:30   15:30	場次 2 言葉の力:言葉の日中往来 主持人:賴錦雀 (台灣、東吳大學日文系教授兼外語學院院長)	場次 3 ストーリーの力:夏目漱石から村上春樹まで 主持人:朱秋而 (台灣、台灣大學日文系副教授)	
	發言人:謝豐地正枝(台灣、台灣大學日文系教授) 題 目:「アニメ」等の視覚資料に用いられる日本語 の日本語教育に与える影響について 發言人:林立萍(台灣、台灣大學日文系副教授) 題 目:アニメに見られる日本昔話の語彙 發言人: 孫建軍(中國、北京大學日文系副教授) 題 目:西洋人宣教師と中日における欧米諸国の漢 字表記の成立 發言人:方美麗(日本、御茶水女子大學外國人教員) 題 目:表現教授法—効果的な外国語教授法—	發言人:范淑文(台灣、台灣大學日文系副教授) 題 目:漱石の初期小説にみる「トレンドィ女性」像 —彼女らの運命を追いながら— 發言人:横路明夫(台灣、輔仁大學日文系副教授) 題 目:内面としての物語—夏目漱石、村上春樹 そして『ONE PIECE』— 發言人:蕭幸君(台灣、東海大學日文系助理教授) 題 目:悪女物語の行方—漱石と谷崎の場合 發言人:孫軍悦(日本、東京大學教養學部講師) 題 目:世界是你們的,也是我們的:村上春樹在 中國大陸的接受過程	
15:30 - 15:50		Tea Time	
15:50   17:00	オープンフォーラム	主持人: 徐興慶(台灣、台灣大學日文系教授兼系主任) ①総括 <言葉の力>:賴錦雀(台灣、東吳大學日文系教授兼外語學院院長) ②総括 <ストーリーの力>: ③報告 Maria Elena Tisi(義大利波隆納大學・貝魯佳外國人大學兼任教授) Q&A～フロアとの質疑応答&意見交換～	
17:00	閉幕式		